

平成 28 年度(第 14 回)京都環境賞に係る受賞者の決定及び表彰について

京都環境賞は、地球温暖化の防止や循環型社会の形成をはじめとした環境の保全に貢献する活動を実践している団体等を顕彰することにより、環境に関する市民の関心を高め、様々な実践活動の更なる推進を図るために、平成 15 年度に創設した。

平成 17 年度からは部門別の特別賞を設けるなど、拡充を図りつつ実施してきている。

1 平成 28 年度(第 14 回)京都環境賞受賞者

平成 28 年 6 月 1 日から 8 月 31 日まで募集を行い、64 件の応募等の中から、12 月 26 日に開催した京都環境賞選考部会の意見を踏まえ、次のとおり、個人 1 名と 23 団体を、受賞者として決定した。

(敬称略)

賞 の 種 類		受 賞 者	
京 都 環 境 賞		フィールドソサイエティー	
特 別 賞			
市 民 活 動 賞		省エネ普及ネット・京都	
企 業 活 動 賞		日本紙工株式会社 関西事業部	
環 境 教 育 賞		京都大原学院	
K E S 推 進 賞		有限会社エヌズトランス	
環 境 未 来 賞		水辺に学ぶネットワーク	
奨 励 賞		みかみ さちこ 三上 祥子	
		林業女子会@京都	
		京都中央信用金庫	
		日勝株式会社	
		京都学園大学 バイオ環境学部 ランドスケープデザイン研究室	
エコ学区部門※			
エコ学区特別推進賞		こ が 久我学区 [伏見区]	
エコ学区推進賞		ひらぎの 柊野学区 [北区]	しげの 滋野学区 [上京区]
		静原学区 [左京区]	銅駝学区 [中京区]
		月輪学区 [東山区]	淳風学区 [下京区]
		唐橋学区 [南区]	西院第二学区 [右京区]
		桂東学区 [西京区]	福西学区 [西京区 (洛西支所管内)]
		藤森学区 [伏見区 (深草支所管内)]	醍醐学区 [伏見区 (醍醐支所管内)]

※ エコ学区部門については、平成 23、24 年度に低炭素のモデル地区「エコ学区」事業として先進的にエコ活動を展開していただいた 26 学区(各区役所・支所管内から 1 学区、山科区は全 13 学区)及び過去の受賞学区は、今回の表彰の対象外としている。

2 受賞者の活動内容

(1) 京都環境賞

フィールドソサイエティー 【テーマ】 寺と市民が協働する環境学習活動 【代表者】 代表 久山 喜久雄
【活動内容】 法然院境内の環境学習施設「法然院森のセンター」の運営団体として、法然院の寺林やそれに続く里山等において、自然観察会や子どもを対象とした体験型学習会の開催を通じて、環境学習の場を創出するなど、30年以上にわたって継続して取り組んでいる。 市民と寺の協働で、環境学習を通じた環境共生型の地域づくりを目指す本活動は、環境問題の解決や生物多様性の保全に向けた取組に結びついており、近年では、他団体との共催により、大文字山麓の森林整備にも取り組んでいる。 また、活動内容を、会誌やホームページで報告するとともに、出版物（「森の教室」等）や報告集を通して、環境保全の視点から京都の森について情報発信を行っている。

(2) 特別賞

ア 市民活動賞

省エネ普及ネット・京都 【テーマ】 家庭の省エネ相談所 【代表者】 会長 天野 光雄	各家庭に合った省エネ術のアドバイス等をゲーム感覚で行う「家庭の省エネ相談所」を開催しており、これまでに1万人以上の診断を行うとともに、省エネアドバイザーの養成にも取り組んでいる。
---	---

イ 企業活動賞

日本紙工株式会社 関西事業部 【テーマ】 地域貢献活動と環境改善活動（KESステップ2SR活動）の推進と社内活動拡大 【代表者】 事業部長 河崎 豊	「祇園祭ごみゼロ大作戦」への参加や廃棄物の削減、生物多様性の保全等に、KES取得を通じて取り組んでおり、その活動が東海・九州事業部に波及するなど、京都から全国に活動を発信している。
---	--

ウ 環境教育賞

京都大原学院 【テーマ】 オオムラサキの保護活動を通して大原の自然を考える 【代表者】 校長 石飛 聡	大原に生息する国蝶オオムラサキの観察、飼育及び放蝶などの保護活動に、児童等が地域住民や専門家と連携して取り組むとともに、活動を通じて、大原の里の自然環境について学習している。
--	---

エ KES推進賞

有限会社エヌズトランス 【テーマ】 リサイクル量増加作戦 【代表者】 代表取締役 仲瀬 保孝	KES取得を通じた自社での再資源化や環境改善活動の取組に加え、顧客に対する廃棄物の分別徹底や再資源化の支援に、計量器付きハイブリッドパッカー車を活用するなど、本業（廃棄物の収集運搬等）の中で、リサイクル率の向上に努めている。
---	--

オ 環境未来賞

水辺に学ぶネットワーク 【テーマ】 巨椋池流域模型ビオトーププロジェクト 【代表者】 会長 澤井 健二	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー構内に、干拓前の巨椋池周辺の地形を約50m四方のビオトープで再現し、遊水機能等に関する学習施設が地域の環境・防災学習や研究に活用されるとともに、ビオトープでは生態系の復元も図っている。
--	--

(3) 奨励賞

三上 様子 【テーマ】 「池公園新聞」の発行	西京区・洛西ニュータウンの豊かな自然を発信し、保全活動につなげるため、新林池公園の自然を紹介する新聞の発行や、植物の葉等を活用した絵本の出版に取り組んでいる。
林業女子会@京都 【テーマ】 林業女子会@京都 【代表者】 代表 廣田 真珠	森林保全につながる林業を「女子のチカラで盛り上げる」ことを目的に、勉強会やイベント、情報誌の発行などに女性目線で取り組んでおり、100年先の林業を見据えた活動は、京都から全国各地に広がっている。
京都中央信用金庫 【テーマ】 環境配慮型金融商品の提供を通じた環境保全活動の支援 【代表者】 理事長 白波瀬 誠	地域の環境保全活動を支援すること等を目的に、再生可能エネルギー設備の購入資金等を融資する商品の提供や、自社の電気使用量の削減等に取り組んでいる。
日勝株式会社 【テーマ】 消費電力の自給自足化 【代表者】 代表取締役 濱野 全助	再生可能エネルギーの普及に寄与するため、太陽光発電設備の設置により自社の消費電力を賄うとともに、売電収入を活用し、管理するテナントのLED化等に取り組んでいる。
京都学園大学 バイオ環境学部 ランドスケープデザイン研究室 【テーマ】 京都学園大学京都太秦キャンパスを利用した生物多様性の保全と活用 【代表者】 特任教授 森本 幸裕	新キャンパス開設に伴い、希少植物の植栽による生物多様性保全と豪雨対策の機能を兼ね備えた「雨庭」などを整備し、効果測定や見学会による情報発信等に取り組んでいる。

(4) エコ学区部門

ア エコ学区特別推進賞

久我学区 (伏見区) 【テーマ】 小学校と連携した地産地消の取組及び公共交通利用の促進	自治連合会等が、学区内の小学校と連携して、小学校の地域学習として、収穫した久我菜の種から油をとる「たねもみ」作業を行う等の地産地消の取組を行っている。また、モビリティ・マネジメントとして、パンフレットを配布し、公共交通の利用を促進している。
---	--

イ エコ学区推進賞

柘野学区 (北区) 【テーマ】 モビリティ・マネジメントによる公共交通利用の促進	モビリティ・マネジメントとして、ニュースレターの作成やワークショップの開催等を通じて、学区内を走る市バス「特37号」の利用を地域住民に啓発することで、公共交通の利用を促進している。
滋野学区 (上京区) 【テーマ】 地域ごみ減量推進会議と地域の各種団体が連携した取組	地域ごみ減量推進会議を中心に、団体連合会、少年補導委員会、中学校等が連携した地域の清掃活動や、イベントにおけるリユース食器の利用によりごみ減量を図る等の環境活動を継続している。
静原学区 (左京区) 【テーマ】 落ち葉の堆肥化及び不法投棄物の撤去	学区で回収した落ち葉を用いて堆肥化を行うとともに、地域における不法投棄の抑制策として、定期的な見回り活動や地域河川の清掃活動等による投棄物の撤去活動に取り組んでいる。

<p>銅駝学区 （中京区）</p> <p>【テーマ】</p> <p>NPO法人と連携したまちの美化活動</p>	<p>まちの美化活動を行うNPO法人と自治連合会の連携により、「ごみ調査隊」を結成し、河川周辺の清掃活動を行うとともに、ごみの収集記録や分類調査を行うことで、参加者の環境意識を向上させている。</p>
<p>月輪学区 （東山区）</p> <p>【テーマ】</p> <p>学区のイベントを利用した環境啓発活動</p>	<p>学区のふれあい広場において、リユース工作を行う環境学習会や省エネ診断会を実施するとともに、薪ストーブの実演を行う等、学区のイベントにおいて、参加者への環境啓発を行った。</p>
<p>淳風学区 （下京区）</p> <p>【テーマ】</p> <p>「エコと防災」をテーマにした自主防災会との連携による活動の実施</p>	<p>自治連合会と自主防災会が連携して、「エコと防災」をテーマにした学習会を、学区内の各所で継続して開催することで、エコ活動に「防災」の要素を取り入れた活動に取り組んだ。</p>
<p>唐橋学区 （南区）</p> <p>【テーマ】</p> <p>地域一体となったコミュニティ回収等の推進</p>	<p>学区内の各種団体が連携することで、地域が一体となって雑がみや資源物のコミュニティ回収を行うとともに、ごみ分別の学習会を実施する等、学区ぐるみでごみ減量を推進している。</p>
<p>西院第二学区 （右京区）</p> <p>【テーマ】</p> <p>中学校と連携した学区イベントでの分別回収</p>	<p>学区のふれあいまつりにおいて、学区内の中学校と連携し、リユース食器等の利用や中学生の主導によるごみの分別回収を行うことで、地域が一体となったイベントのごみ減量を推進した。</p>
<p>桂東学区 （西京区）</p> <p>【テーマ】</p> <p>花いっぱい運動による駅前緑化</p>	<p>毎年、地域の高校と連携することで、高校から入手した花の苗、プランター等を用いて、駅前で花いっぱい運動を展開し、駅前緑化を実施している。緑化は景観の向上や放置自転車の抑制に効果があった。</p>
<p>福西学区 （西京区（洛西支所管内））</p> <p>【テーマ】</p> <p>学区内の各種団体が実施する定期的な一斉清掃</p>	<p>学区内の各種団体が、定期的に一斉清掃を実施することにより、まちの美化に努めている。また、モビリティ・マネジメントとして、広報誌やビラの発行により、学区内を走る市バス「特西4号」の利用を促進している。</p>
<p>藤森学区 （伏見区（深草支所管内））</p> <p>【テーマ】</p> <p>地域イベントでのリユース食器を利用したごみ減量</p>	<p>学区内の各種団体が主催しているイベントにおいて、リユース食器の利用やごみ分別の徹底により、ごみの減量を推進するとともに、公園や神社の定期的な清掃により、まちの美化活動を行っている。</p>
<p>醍醐学区 （伏見区（醍醐支所管内））</p> <p>【テーマ】</p> <p>窓を断熱化した学区拠点施設（自治会館）を中心とした環境活動</p>	<p>自治会館において、窓に断熱化シートを貼ることによる省エネ施工を行うとともに、児童館等において環境紙芝居を利用した環境学習を行う等、学区の拠点施設を中心とした環境活動を行っている。</p>

3 表彰式

(1) 日時

平成29年2月6日（月）午前11時～正午

(2) 場所

京都市役所 第一応接室

(3) 表彰内容

京都環境賞：表彰状及び副賞（表彰銘板及び賞金50万円）	1件
特別賞：表彰状及び副賞（賞金5万円）	5件
奨励賞：表彰状	5件
エコ学区特別推進賞：表彰状及び副賞（賞金5万円）	1件
エコ学区推進賞：表彰状	12件

(4) 表彰者

京都市長

(5) 次第

表彰

市長挨拶

来賓祝辞

選考講評

記念撮影



平成28年度京都環境賞表彰式の様子